






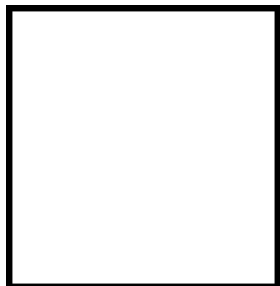
プログラム名	まが玉づくり	活動時間 60～90分
概要	<p>○ろう石を磨き、まが玉を作る。 ○最大人数（晴天時：150人 雨天時：80人） ○雨天時の活動として設定できる。 ■1つ250円</p>	
ねらい (SDGs)	 	<p>○備前市三石にゆかりのある「ろう石」について学び、物づくりの楽しさを体験し、地元の産業について触れることで質の高い教育に繋げる。</p>
準備物 (服装など)	<p>○教育センター・・・資料、ろう石、金属やすり、サンドペーパー、耐水ペーパー ひも、鉛筆、ごみ袋、タライ ○研修団体・・・運動着</p>	
研修の流れ	<p>○集合場所に整列（団体引率者の指導） ○活動についての説明（センター職員） ○活動開始/終了 ○道具の返却 ※終わりのあいさつや整列は必要ありません。</p>	
研修場所	<p>集合場所 活動場所に同じ ※つどいの広場と キャンプファイヤー場 は晴天時の使用可能。</p>	<p>活動場所 ○屋外・・・テラス、テント下 つどいの広場 キャンプファイヤー場 ○屋内・・・プレイホール 各研修室 キャンプ場ロッジ</p>
引率者への留意点	<p>○事前準備 ・事前学習の時間がある団体は、あらかじめデザインを決めおくと、当日の活動がスムーズになる。（裏面参照） ○研修当日 ・ろう石を削る際に、白い粉が出るため、汚れても良い服装で活動する。 ・資材・資料等の配布の手伝いをする。 ・金属やすりを使用するため、ケガ等に気をつける。</p>	

研修の内容

- 集合場所に整列する。
※活動開始時刻に整列が完了している状態。
- センター職員が、活動の説明をする。(約10～20分)
 - ・ろう石とは？
 - ・道具についての説明と配布
 - ・活動の流れについて
 - ・終了予定時刻について
- 活動開始
 - ①鉛筆で、ろう石にデザインの下書きをする。(下図参照)
※削る部分が少なくなるように大きく描く。
 - ②活動場所に移動する。
 - ③下書きをもとに、金属やすりで削る。
※白い削り粉が出ます。扱い注意。
 - ④理想の形にできたら、サンドペーパーを使って表面や角を磨く。
 - ⑤水を張ったタライのそばで、ろう石を濡らしながら耐水ペーパーで磨く。
 - ⑥磨きが完了したら、ろう石の穴にひもを通して完成。
 - ⑦使った道具は返却もしくは捨てる。
 - ⑧片付けでは、白い削り粉をほうきで集める。

作り方

<p>1. ろう石に鉛筆で線を引き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ単純な絵がよい ・石いっぱい描かせると削りやすい 	<p>2. 金属やすりで削り始める</p> 	<p>5. ひもを通し結ぶ。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・首から提げられればOK ・自分で完成させる。
<p>3. サンドペーパーで磨く</p> 	<p>4. 耐水サンドペーパーで磨く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水を付けてなめらかにする 	



※左図はろう石の原寸大